

標準

(1/5)

区分・種類 部業務標準	施行範囲 トラック関連部門	分類番号 BJ63-03																										
名称 ドライバンの解体要領について		所轄部門 トラック事業部																										
環境の保護と資源の有効活用により、使用済みのアルミバンを解体する時の作業の注意および手順について下記とおりとしますので、確認のうえ作業をおこなってください。 ・解体作業の注意 1. 安全な作業を行うに当たっては、定められた作業服、作業帽、安全靴を着用し、作業内容に応じた保護メガネ、耳栓、防塵マスク等の保護具を着用してください。 2. 高所作業については、安全帯、足場の確保等転落防止の処置を講じて行ってください。 3. 油脂・液材系の除去・回収に当たっては、地下浸透や施設外流出が発生しない様な環境および方法で行ってください。 4. 上記注意事項以外に、以下の法律を遵守してください。 ・廃棄物処理法 ・労働安全衛生法 ・大気汚染防止法 ・水質汚濁防止法 ・騒音規制法 ・毒劇法 ・消防法 等																												
<table border="1"> <tr> <td>施行日</td> <td>2004. 4. 23</td> </tr> <tr> <td>制定</td> <td>2004. 4. 23</td> </tr> <tr> <td>改1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>改2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>改3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>改4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>改5</td> <td></td> </tr> </table>		施行日	2004. 4. 23	制定	2004. 4. 23	改1		改2		改3		改4		改5		<table border="1"> <tr> <td>準拠参照</td> <td>原本保管部門</td> </tr> <tr> <td></td> <td>トラック事業部 開発設計グループ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>サイン欄</td> </tr> <tr> <td>付属書</td> <td>承認 石井</td> </tr> <tr> <td></td> <td>審査 藤村</td> </tr> <tr> <td></td> <td>作成 原城</td> </tr> </table>	準拠参照	原本保管部門		トラック事業部 開発設計グループ		サイン欄	付属書	承認 石井		審査 藤村		作成 原城
施行日	2004. 4. 23																											
制定	2004. 4. 23																											
改1																												
改2																												
改3																												
改4																												
改5																												
準拠参照	原本保管部門																											
	トラック事業部 開発設計グループ																											
	サイン欄																											
付属書	承認 石井																											
	審査 藤村																											
	作成 原城																											

ドライバンの解体分別は、下記要領で実施をお願いいたします。

1) ボデーのシャシからの分離

- ①ボデーはシャシフレームに縦根太を介しUボルト(片側3～6箇所)で固定されており、この締め付けナット(M8～M12)をはずす。
- ②シャシフレームと縦根太をUボルトの他に専用ブラケットで固定している場合があり、これも取付けボルトをはずす。

2) サイド・リヤドアの取り外し

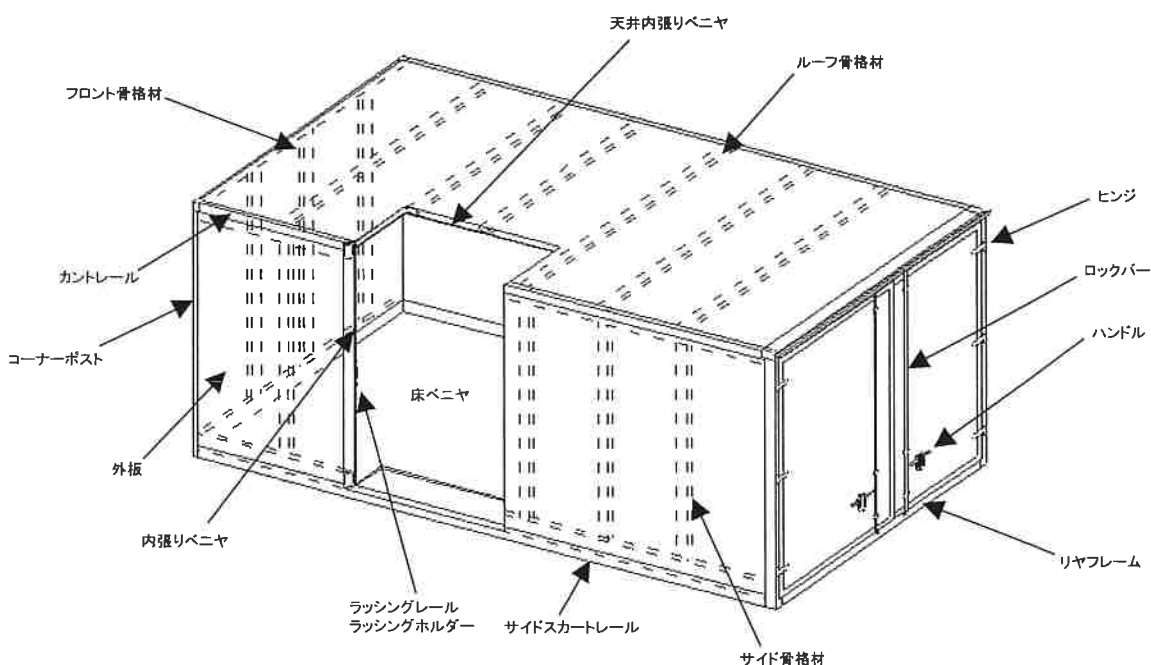
- ①ドアおよびヒンジはM8ボルトを取り外してボデーから取り外す。
- ②取り外したドア内外部につけられた部品はリベットまたはボルトを除去し取り外す。

3) ボデーの解体

- ①ボデーの解体時にベニヤ材が燃える恐れがあるので取外した後、溶断または丸ノコ、サンダー等を使用する。
- ②パネル表面に部品が取付けてある部分のリベットとシーラーを分離し部品を剥離分解する。

解体後の適正処理ルートが確保されており大型機械を使用する場合は下記のボデー構造図を参考に実施してください。【図1】

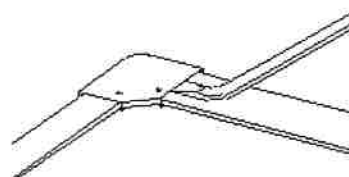
ボデー構造概略図【図1】



機装部品

【図2】

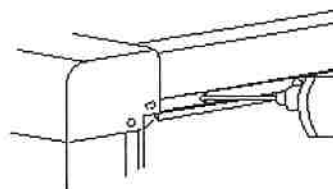
- ①ボデー内外部の灯火類および取付部品は全てボルトまたはリベットで取付けてあるので、全て取り外す。リベットについては芯径よりやや太いドリルで芯部に穴をあけ分解する。



枠材

【図3】

- ①ボデー外上部各コーナブロックはリベットおよびシーラーで固定してあるのでドリルでリベットを分離後バール等の道具で剥離分解する。【図2】



- ②ボデー外上部・前部のカントレール・コーナーポストはリベットおよびシーラーで固定してあるので前述の要領で剥離分解する。剥がしにくい時は、バーナーで炙りながら行うとよい。【図3】

- ③ボデー外下部の両サイドのスカートレールはボルトで横根太に固定されており、これをインパクトレンチ等ではずし分解する。ボデー本体とはリベットおよびシーラーで固定してあるので前述の要領で分離する。

内張り

- ①ルーフ・フロント・サイド内張りベニヤはリベットで固定してあるので全て取り外す。

パネル取り外し

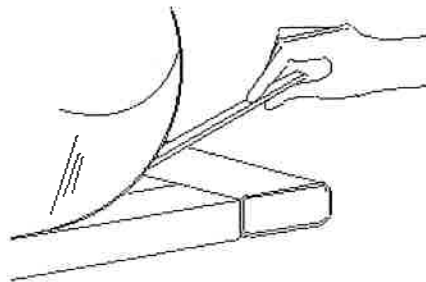
- ①ルーフパネルはサイド・フロントパネル上端およびフレームアッパーメンバーとの接着面のリベットを除去し、庫内よりルーフパネルを押し上げることでルーフが外れるので、フォークリフト又はクレーンで分離する。
- ②サイドドアフレームはリベットおよびシーラーでサイドパネルと固定してあるのでシーラーを切除し、ドリルおよびインパクトレンチ等で除去し分解する。
- ③リヤフレームはリベットおよびボルトおよびシーラーでサイドパネルおよびフロアーに固定しており、サイドドアフレームと同手順で取り外す。
- ④サイド・リヤフレームに取付けられたロック、ヒンジ等はボルトを除去し取り外しておく。
- ⑤フロントパネル外部下部は第一クロスメンバーとリベットおよびシーラーで固定されており、シーラーを切除し、リベットをドリルで除去する。又 サイドパネルとはボルトで固定してあるのでこれを取り外す。

フロアー分解

- ①フロア材(ベニヤ又はアピトン)は各根太に接着剤とロングビスで固定されているのでこれを外し根太と分解する。

ルーフ・サイド・フロントとパネルの分解 【図4】

- ①パネルは各骨格材に接着剤で固定されているので、骨格材の間にへら状の道具を差し込み分離していく。【図4】



ドアの分解

- ①ドアはビスでシールゴムに固定している。このビスを除去し、パネルよりシールゴムをバール等で分離する。
- ②内外表面材はヘラ状の道具でベニヤと分離する。
- ③内外表面材に接着固定してある補強類はバールにより分離する。

最後にハーネス・鉄・アルミ・ステンレス・樹脂(FRP他)・ゴム類・木材等材料別に分離し適正処理をお願いします。

ホデーに関する問合せ先

三菱ふそうバス製造(株)トラック事業部
業務グループ TEL(076)465-5416 FAX(076)465-5426